

とこの議会だより

No.37

2014. 7

この風景を守り続けたい……



主な内容 6月定例会

- 6月定例会議案審議結果等 2 P
- 請願・議員発議について 3 P
- 意見書・臨時会審議結果について 4 P
- 表彰伝達式、議会の動き 5 P
- 市民と議会との「春の懇談会」報告 6 P
- 平成 25 年度政務活動費報告 7 P
- 研修視察レポート 8～10 P
- 予算等審査特別委員会質疑 11～12 P
- 市民の声コーナー 12 P
- 一般質問 9人が登壇 13～21 P
- 私のひとこと、編集後記 22 P



6月定例会

平成26年6月定例会が6月6日に招集され、13日までの8日間の会期で開かれました。
 今定例会では、一般質問には9人の議員が登壇し、市政を問いました。
 提案された、条例2件、一般会計補正予算（1億6千万円）、その他2件の全5議案を原案のとおり可決・承認したほか、最終日には発議案2件を可決しました。

6月定例会議案審議結果

議案名	結果	
	賛成	反対
議案第42号 遠野市市税条例等の一部を改正する条例の制定について	17	2
議案第43号 遠野市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成	
議案第44号 市道路線の認定について	全員賛成	
議案第45号 市道路線の認定について	全員賛成	
議案第46号 平成26年度遠野市一般会計補正予算（第2号）	全員賛成	
発議案第3号 集団的自衛権行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書の提出について	17	2
発議案第4号 医療費助成制度における現物給付導入に係る交付金等の削減措置の撤廃を求める意見書の提出について	全員賛成	

賛否の公表

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
議員氏名	萩野 幸弘	瀧本 孝一	多田 勉	菊池由紀夫	佐々木大三郎	菊池巳喜男	照井 文雄	荒川 栄悦	菊池 充	瀧澤 征幸	小松 大成	織笠 孝之	菊池 邦夫	菊池 民彌	佐々木 譲	多田 誠一	安部 重幸	石橋 達八	浅沼 幸雄
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○
発議案第3号	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号第1項	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×

※議長は採決に加わりません。○は賛成、×は反対 ※全員賛成、または全員反対以外は、賛否の内訳を表記します。

議案第42号

反対討論

軽自動車税の改正は、国民にとって大変な重税感がある。これは、自動車取得税を削減する補填財源にしようとしているところに問題があり、税収によって道路整備をしようという趣旨とも違うもので弱者に負担を押し付けるもの。従って、この条例案にも当然賛同し兼ねる。

小松 大成議員

発議案第3号

反対討論

世界情勢の変化により、日米同盟やアジア諸国との関係を強化し、より強い絆が必要。集団的自衛権の問題の根底には、自分の国さえ無事であればいいということがある。国際的に孤立を深める。現在の状況で有事になっても自衛隊は動けない。憲法改正には時間がかかるし有事はいつどこに起こるか分からない。喫緊の課題。しかし、

請願

請願第2号

岩手県の医療費助成制度について現物給付の導入を求める請願

（請願者）
岩手県保険医協会

会長 箱石 勝見

一部採択

二部採択の理由

医療費助成制度の現物給付にあたっては、本制度を導入した場合、導入自治体への国からの交付金が削減されることから、請願項目第1項「県は医療費助成制度について現物給付を導入してください。」については、時期尚早と判断し、不採択とした。

しかし、請願項目第2項「国は現物給付を導入している自治体に対する交付金の削減をやめて下さい。」については、制度導入のペナルティとも言われる国からの交付金の削減

議員発議

今定例会では、2件の議員発議案（意見書2件）が提出されました。このうち発議案第4号は請願第2号「岩手県の医療費助成制度について現物給付の導入を求める請願」の一部採択を受けて提出さ

れたものです。これら発議案の可決により、平成26年6月13日付けで、衆参両院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、総務大臣、財務大臣、防衛大臣あてに意見書を送付しました。

請願第3号

ふたたび被爆者をつくらないために「現行法」（原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律）改正を求める請願

（請願者）

岩手県原爆被害者団体協議会
会長 伊藤 宣夫

継続審査



医療費支払窓口の様子

意見書

集団的自衛権行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書

歴代政権は「集団的自衛権を行使すること」は「憲法上許されない」との見解を踏襲してきた。

しかし、安倍首相は、集団的自衛権行使を容認する憲法解釈変更を、国会審議を経ず内閣の一存で強行する考えをより明確に示した。

このように一内閣の考えだけで憲法解釈を変更することは、近代立憲主義の根本を破壊する暴挙であり認められることはできないので、政府に対し、集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈の変更を行わないことを求める。

【意見書の趣旨】 ●集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈の変更を行わないこと

医療費助成制度における現物給付導入に係る交付金等の減額措置の撤廃を求める意見書

岩手県の医療費助成制度の給付方法は償還払いであり、一方の給付方法である現物給付は、東北では本県以外のすべての県で導入されている。

患者にとつて現物給付のメリットは、①負担上限額分の医療費を用意しなくても、それ以上の支払いが不要

②償還を受けるために必要な医療費助成給付申請書の提出が不要

③医療費助成給付申請書の確認とレセプトへの貼付が不要

しかし、現物給付を導入すればペナルティとして国からの交付金が削減されてしまう。

国民の健康を守ることを



遠野市消防本部通信指令室

国の責務と考えることから、住民の健康増進、早期発見・早期治療による重症化防止のため、現物給付を導入している自治体に対するペナルティとしての交付金の削減をやめることについて早期の実現を求める。

【意見書の趣旨】 ●国は、現物給付を導入している自治体に対する交付金の削減をやめること

臨時会

平成26年3月臨時会が3月26日に開催されました。

この臨時会では、「遠野市消防救急デジタル無線・移動系デジタル防災行政無線整備工事の変更請負契約」が議案となりました。

また、4月臨時会は4月21日に開催されました。

この臨時会では、「遠野市市税条例の一部改正」「平成25年度遠野市一般会計補正予算（第6号）」「平成26年度遠野市一般会計補正予算（第1号）」が議案となりました。

3月臨時会議案審議結果

Table with 3 columns: 議案名, 結果. 議案第38号: 遠野市消防救急デジタル無線・移動系デジタル防災行政無線整備工事の変更請負契約の締結について. 結果: 全員賛成

4月臨時会議案審議結果

Table with 3 columns: 議案名, 結果. 議案第39号: 遠野市市税条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて. 結果: 承認. 議案第40号: 平成25年度遠野市一般会計補正予算（第6号）の専決処分に関し承認を求めることについて. 結果: 承認. 議案第41号: 平成26年度遠野市一般会計補正予算（第1号）. 結果: 全員賛成

全国市議会議長会表彰伝達式 永年の功績をたたえる

本市議会の議員2人が、全国市議会議長会から表彰を受けました。

今回の表彰は、全国市議会議長会表彰規程に基づき、市議会議員を通算10年以上及び15年以上務めた功績によるものです。

表彰状は、5月28日に日比谷公会堂で開催された全国市議会議長会第90回定期総会で贈られ、6月6日の市議会定例会初日、議場において両議員に伝達されました。



15年表彰 安部重幸議員



10年表彰 浅沼幸雄議員



議会の動き

(4~6月)

- 4月 1日 広聴広報常任委員会 ショートステイ上 郷開所式 8日 「遠野みらい創りカレッジ」オープニング・イベント 10日 岩手県市議会議長会第1回定期総会(11日) 11日 宮城県議会来遠 14日 遠野ドライブینگスクール10周年記念式典 15日 議会運営委員会 遠野地区更生保護女性の会総会 16日 議員全員協議会 東北横断自動車道、釜石・花巻間建設促進期成同盟会監査 17日 東北市議会議長会定期総会 21日 議会運営委員会 議員全員協議会 臨時会 22日 遠野市地域婦人団体協議会総会並びに遠野市赤十字奉仕団総会 22日 市民と議会との「春の懇談会」(24日) 23日 第1回放射線物質による畜産被害対策連絡会 25日 遠野市民生児童委員協議会総会及び

- 5月 4日 南部神社例大祭 8日 総務常任委員会 市政調査会幹事会 9日 東北横断道釜石秋田線、釜石・花巻間建設促進期成同盟会総会 13日 遠野市区長連絡協議会総会及び遠野市公衆衛生組合連合会総会 14日 徳島県阿南市議会来遠 15日 建設産業交流会 東京都西東京市議会来遠 16日 鹿兒島県曾於市議会来遠 19日 岩手県市議会議長会第1回事務局長会議 20日 第9回遠野市統計調査員協議会総会 千葉県君津市議会来遠 28日 遠野市老人クラブ連合会定期総会 30日 広聴広報常任委員会行政視察(5月1日)

- 6月 22日 大阪府摂津市議会来遠 23日 第95回南部杜氏自醸清酒鑑評会表彰式 25日 遠野市消防演習 26日 第54回遠野商工会通常総会 27日 第1回希望郷いわて国体遠野市実行委員会常任委員会及び第2回実行委員会総会 28日 全国市議会議長会第90回定期総会 29日 県土整備部関係団体役員会及び合同総会 30日 第9回ゲートボール・ベタンク大会 全国市議会議長会天皇陛下拝謁 職業訓練法人職業訓練協会通常総会 協同組合遠野商業開発第12期通常総会 31日 「遠野郷人会」総会、懇親会 2日 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会第2回総会 3日 議会運営委員会 岩手県議会人口減少・少子化対策調査特別委員会来遠 国道340号線整備

- 4日 全国過疎地域自立促進連盟第123回理事会 6日 本会議 7日 市政調査会 国定公園早池峰遠野口登山安全祈願祭 9日 本会議(一般質問) 10日 本会議(一般質問) 11日 第66回岩手県民体育大会遠野市選手団結団式 13日 予算等審査特別委員会 15日 本会議 17日 議員全員協議会 18日 広聴広報常任委員会 25日 議会運営委員会 29日 消防操法競技会 姉妹都市締結30周年記念事業サレノ訪問団結団式 30日 南部杜氏協会100周年記念講演・記念式典、祝賀会 31日 産業建設常任委員会行政視察(27日) 10日 日本マレットゴルフ選手権大会 29日 埼玉県北本市来遠 30日 広聴広報常任委員

政務活動費を公表します

【平成 25 年度政務活動費執行状況（平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月）】

平成 25 年度の議員の調査研究活動のために税金から交付される「政務活動費」を下記のとおり公表します。交付額は 1 人につき 60,000 円（総額 1,200,000 円）で、平成 25 年度の執行率は 86.9%でした。

●支出費目別内訳

(単位：円)

議員氏名	交付額	調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	支出合計	政務活動費 分支出額	執行率
萩野幸弘	60,000	45,856	0	0	34,125	79,981	60,000	100%
瀧本孝一	60,000	40,159	33,881	5,800	59,587	139,427	60,000	100%
多田勉	60,000	32,920	0	27,371	0	60,291	60,000	100%
菊池由紀夫	60,000	24,722	0	13,525	22,950	61,197	60,000	100%
佐々木大三郎	60,000	15,437	0	3,907	40,438	59,782	59,782	99.6%
菊池巳喜男	60,000	24,722	33,883	0	7,875	66,480	60,000	100%
照井文雄	60,000	24,722	33,883	0	0	58,605	58,605	97.7%
荒川栄悦	60,000	24,722	0	0	38,275	62,997	60,000	100%
菊池充	60,000	30,455	0	0	17,600	48,055	48,055	80.1%
瀧澤征幸	60,000	45,856	0	24,973	19,830	90,659	60,000	100%
小松大成	60,000	0	0	0	186,140	186,140	60,000	100%
織笠孝之	60,000	30,455	0	0	2,300	32,755	32,755	54.6%
菊池邦夫	60,000	24,722	0	0	55,364	80,086	60,000	100%
菊池民彌	60,000	24,722	0	0	39,630	64,352	60,000	100%
佐々木譲	60,000	0	0	0	125,210	125,210	60,000	100%
多田誠一	60,000	30,455	0	0	0	30,455	30,455	50.8%
安部重幸	60,000	30,455	0	0	0	30,455	30,455	50.8%
石橋達八	60,000	0	0	0	2,300	2,300	2,300	3.8%
浅沼幸雄	60,000	24,722	0	4,430	49,080	78,232	60,000	100%
新田勝見	60,000	70,578	0	0	2,300	72,878	60,000	100%
合計	1,200,000	545,680	101,647	80,006	703,004	1,430,337	1,042,407	86.9%

※広報費・広聴費の支出はありませんでした。

「政務活動費」は、議員の調査研究、研修や市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動に充てられますが、交付額を超過して支出した場合は自己負担となります。なお、残額 157,593 円については、遠野市の歳入に返還されました。

平成 26 年度市民と議会との

4月22日～24日、9会場で

『春の懇談会』を開催しました。

今回は 128 人（うち女性 20 人）の市民の皆様のご参加をいただき、90 件ものご質問やご意見、ご要望をいただきました。

なかでも、野生鳥獣対策や市役所新庁舎建設問題、人口減少による各組織体制の見直し、防災マップの見直しなど、切実な課題や要望などが数多く寄せられました。

これらの内容を、A（市に要望）、B（市に伝達）、C（議会で取り上げる事項）、D（会場でも回答済み）の 4 項目に区分し、その対処方策を協議・検討いたしました。

市民の皆様からいただいたご意見、ご提言を真摯に受け止め、今後の議会活動に生かしてまいります。

なお、今回開催された市民と議会との「春の懇談会」のまとめは、各地区センターで閲覧することが出来ます。



主なご意見

区分「A」「B」の 2 項目を報告します。

区分 A (市に要望)

- 公衆トイレについて
- 林地におけるシカ対策について
- 震災被災者支援について

区分 B (市に伝達)

- 急速に対応が必要となっている道路整備対策について
- 小友診療所について
- 市外からの学生に対する助成策について
- 国体開催に伴う駐車場の確保について
- 新張地区の道路整備について
- 自然環境整備活動について
- 生活道路の早急な整備の必要性について
- 多様化する地域コミュニティについて
- 市道整備について
- シカの有害駆除対策について
- 東北横断道の排水対策について
- 道路側溝の管理について
- 廻立川の改良について



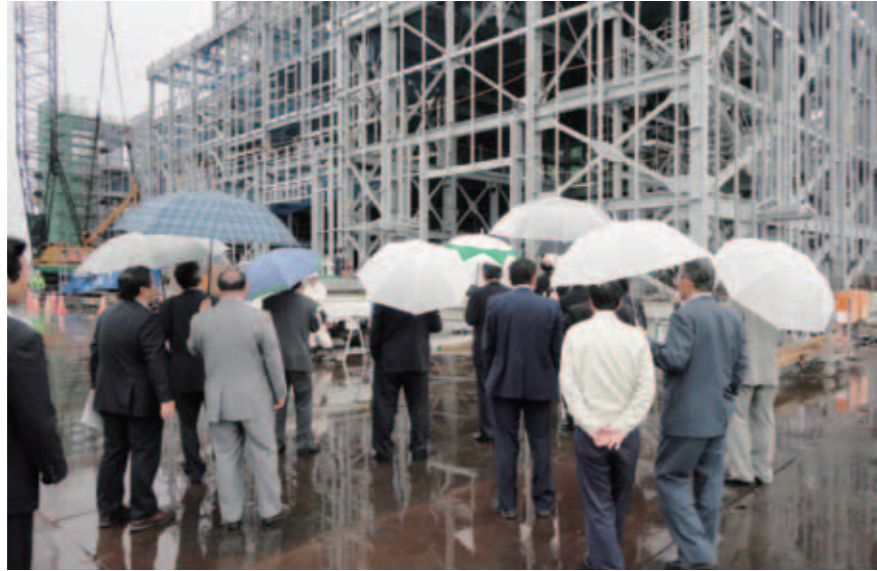
- 市道の修繕について
- 市役所新庁舎建設について
- 道路側溝の管理について
- 防災マップについて
- 自治会の資料作成について
- 地域見守り隊と防災マップについて
- 宮守体育館の防護柵について
- 市営住宅の下水道整備について
- 遠野アトレについて
- 宮守駅の駅舎について
- 市関連の組織役員について



- 重要文化財千葉家の茅葺屋根について
- とびあの家内表示について
- 農道の側溝の清掃について
- 小友バイパスの信号について
- 鳥獣被害について
- 交通弱者対策について
- 防災マップについて
- SL 運行と観光振興について
- 空間放射線量の対策について
- 物流センターの誘致について

【視察日程】
6月6日
【視察研修先】
(仮称)岩手中部広
域クリーンセンター

【参加議員】
萩野幸弘、瀧本孝一、
多田勉、菊池由紀
夫、佐々木大三郎、
菊池巳喜男、照井



作業休憩時間に現場視察

調査当日は、岩手中
部広域行政組合議会の
千葉議長にも出席いた
だき、建設工事を行っ
ている三菱重工環境・
化学エンジニアリング
株の現場代理人から施

◆(仮称)岩手中部広域
クリーンセンター
の建設状況を調査
本クリーンセンター
は、花巻市、北上市及
び本市のゴミ焼却施設
が、いずれも25年以上
経過し老朽化したこと
から、3市及び北上市
に委託してゴミを処理
している西和賀町を含
めた4市町の可燃ゴミ
を共同処理することを
目的に、平成27年10月
の稼働を目指し、北上
市和賀町後藤に、平成
24年度から建設が始ま
った。

周辺は田園地
帯であることか
ら、水田等への

設の概要について説明
を受けた。
本クリーンセンター
は、資金調達を行政が
行い、設計(Design)・
施工(Build)、運営
(Operate)を民間に
委託するDBO方式と
いう公設民営方式で、
建設が進められてい
る。
建設費は約94億円。
施設規模は、1
日当たり182
トンであり、そ
のうち遠野市か
ら搬入されるゴ
ミは、19.7
トンとのこと。
処理方式は、
ストーカ炉+
セメント資源化
方式で、焼却後
に出る主灰は、
セメントの原料
として利用され
る。また、余熱
利用で蒸気ター
ビン発電をする
などエネルギー
の無駄のない施
設と感じられ
た。



建設中の新クリーンセンター

建設が進む新クリーンセンター 市政調査会

文雄、瀧澤征幸、小
松大成、菊池邦夫
菊池民彌、多田誠
一、安部重幸、浅
沼幸雄、新田勝見

影響を考慮し、敷地全
体に降った雨水は直接
用排水路に入らないよ
うに、一旦調整池に入
る計画となっている。
現場の作業員は約
200名で、主に秋田、
青森から来ていること
であった。
4市町のゴミを本施
設のみで処理すること
から、本市の清養園ク

リーンセンターとは比
べものにならない施設
の大きさに圧倒され
た。



庄内町役場視察研修風景

【視察日程】
4月30日～5月1日
【視察研修先】
山形県庄内町
山形県大石田町

【参加議員】
瀧澤征幸
菊池由紀夫
多田勉
瀧本孝一
萩野幸弘
新田勝見

◆庄内町
庄内町は人口2万
3158人の町。町村
議長の広報表彰全国
コンクールで、平成24
年度は最優秀賞、平成
25年度は優秀賞を受賞
している。
議会だよりの発行に
あたり編集委員会を6
回開催している。特に
も最終校了は、印刷会
社に向いて実施して
おり、その最終稿を各
委員が自宅に持ち帰り
チェックし、何か気付
いたことがあれば、委
員長を通して印刷会社
に修正依頼するといっ
た具合である。
庄内町からの指導事
項の主なものをあげる
と、一般質問のタイト
ルは「は」だけでな
く、断言的な表現を取
り入れるべきであり、
行政側答弁のタイトル
も加えて分かりやすく
すべきとのこと。
今回の研修では、編
集委員会の回数をもつ

◆大石田町
大石田町は人口81
60人。町村議長の
広報表彰全国コンク
ールで、平成25年度に奨
励賞(編集・デザイン)
を受賞している。
議会だよりの最大の
目標は、傍聴をしなく
ても議会の空気が分か
るものになければなら
ないということであ
った。
また、目次も非常に
重要で、遠野市の目次
では興味がわかないだ
ろうとの指摘を頂戴
した。スポーツ紙や週
刊誌などのように、目
次だけで興味を引くよ
うなものにすべきとの
こと。読ませることに
着眼し、新聞記者と情
報交換している。
本議会だよりの議案
の賛否の公表はいいと
いう評価をいただいた。
クリニックや専門家
の意見を取り入れるこ
との大切さを痛感する
ものの、本市の場合、

大石田町役場前にて



より身近な紙面づくりをめざして 広聴広報常任委員会

と増やすこと。ページ
分担・役割分担をつく
り編集していくこと等
が求められている。

予算と時間をとること
が難しい状況にある。
しかしながら、広聴広
報常任委員会として、
さらなる工夫や研修を
重ね、市民の負託に応
える紙面づくりに取り
組む必要があると感じ
た。

予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く19人の議員で構成、委員長菊池巳喜男議員、副委員長萩野幸弘議員）は、条例2件、予算1件、その他2件について付託を受け、審議を行いました。今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全5議案が原案のとおり可決・承認されました。

「見える化プロジェクト」の挑戦とは 遠野一新会

【視察日程】
3月26日～27日
【視察研修先】
福島県いわき市
【参加議員】
織笠孝之
多田誠一
安部重幸
菊池充



いわき産米の放射線量モニタリング検査の様子

◆いわきの農林水産物「見える化プロジェクト」について
▽いわき市の「見える化プロジェクト」2年目の挑戦として、平成24年10月1日に、農作物の風評被害対策の対象を水産物や観光まで

広げ、復興と風評被害対策を目的とするプロジェクトチームとして、いわき市役所内に「見せます！いわき情報局 見せる課」を開設した。
3年目には、これまでのモニタリングの取組みに加え、「いわきのおいしさ確かめ隊」などによる複合的取組の展開を継続しながら、信頼を積み重ね、いわき野菜のおいしさを検証し、情報発信を行っている。
その活動の一例として、いわき産野菜の魅力を消費者目線で発信するインタビュースタッフ活動、新橋SL広場での港区立御成門小学校の児童や一般来場者の方々が参加した摘み取り体験「出張いちご園」などがある。このような活動により、放射線量を隠すのではなく、積極的に開示することが有効だと判断し、「見

せる課」というキーワードのもと透明性の重要性を主張した情報発信が評価され、日本デザイン振興会「グッドデザイン賞」を受賞している。
◆とまとランドいわきについて
▽「とまとランドいわき」は、福島県の南東部に位置し、太平洋の黒潮の影響により、東北地方にあって、年平均気温約13度、年間日照時間は、2000時間を超える温暖な地域にある。
高収量トマトと地域活性化を第一に考えた農業経営を行っている。生産者の取り組みの経過と経営状況は、平成2年にオランダ式トマト温室の先進地視察を契機に、フェンロー型温室を建設し、翌年からトマトの年一長期採り栽培を開始した。
生産者により栽培された農産物（トマト、いちじく等）を利用した加工食品の開発、販売を行い、東日本大震



トマトランドいわきハウス内

災の被害を短期間で克服し、地域の復興に貢献している。
生産にあたっては、灌水等きめ細かな環境制御を行い、施設内環境のデータや収量、病害虫の発生状況等をその都度分析し、改善に繋げている。こうした取り組みの継続により、生産管理の高度化が図られ、全国屈指の10アール当たり37トンの高

収量を実現している。地域貢献として、地域の生産者を農閑期に臨時雇用し、冬期のトマト生産の労働力として活用し、地域の子どもの達への施設見学も受け入れや収穫体験などを行い、農業を通じた食育活動にも積極的である。
※フェンロー型温室
換気効率を高めるために軒高が高い連棟型温室

遠野市火災予防条例における一部改正の詳細は

消防長が別に定める指定催しの要件とは。

【答】国の要件は、観客1万人以上、若しくは露天商が100店舗以上だが、本市の基準としては不合理がある。従って、遠野市の催しの中で当てはめた場合、遠野桜まつり、遠野まつり、産業まつり、馬力大会、そして遠野市花火大会を指定催しとし、その他必要に応じてその都度定める。

【問】指定催しを主催する者が定める防火担当者、事前研修を受けさせる考えはあるか。

【答】防火担当者は、催し開催日の14日前までに届け出る規定のため、分らない点は消防署が事前に指導する。その他にも各露天商には消火器の設置義務があるので、それと併せて指導したい。

認知症の現状と対策の取組は

【問】認知症による行方不明者が全国で年間1万人を超えたと報道された。本市の状況を把握や支援策は。

【答】本市の65歳以上の認知症者は、25年度末で1054人、高齢者の10.3%である。19年度から25年度までの行方不明等の捜索件数は8件で、うち発見・保護7件、現在までの



火災に備え、技術を磨く消防操法競技会

行方不明1件である。認知症を正しく理解する、偏見を持たない等の「認知症サポーター養成事業」に取り組み、徘徊対策の情報提出登録者は17名である。
【問】徘徊による行方不明者をなくすために、地域での心掛け、声掛け見守りが必要では。

【答】その通りである。認知症者の情報提供をどの程度受けることができるか、家族の承諾を得ながら気運の醸成をつくり上げてい

【問】盛岡市の認知症の方々が京都で発見されたという事例があった。本市の認知症の方々が、どこか遠くに行ってしまうような場合の対応は。

【答】家族の有無など、ケースによって違うと考えられる。一つの自治体としてどう取り組むべきか、まだ答えが出ていない状況であるが、遠くの場所での保護など、最終的に警察の力を借りなければならぬことも予想される。

【問】3年に一度開催される全国大会が、今年鳥根県で開催される。3年後の開催地に遠野市が予定とのことだが決定したのか。

【答】平成29年度岩手県大会は決定しており、開催地は遠野市の公算が強い。

【問】鳥根県大会に当市生産者が参加する

菌床しいたけと原木しいたけ栽培に対する支援策は

【問】菌床しいたけ生産者1404万円の内容は。

【答】震災による風評被害、資材等の高騰で、平成22年103万床だったものが平成25年66万床に落ち込んでいる。出荷量、販売量を維持するため菌床購入費用に対し単価108円の2分の1を助成して、7戸の農家で25万床を増量し66万床を維持したい。

【問】原木しいたけの今年の状況はどうか

【答】原木しいたけの今年の状況はどうか

【問】原木しいたけの今年の状況はどうか

【答】原木しいたけの今年の状況はどうか

市政を問う

(文責本人)



萩野 幸弘 議員
(緑風会)

中心市街地活性化策と 本庁舎整備の周知徹底を

問
とびあ周辺への本庁舎整備事業が進んでいるが、拙速との声もあり、更なる市民周知が必要では。

答
市民懇話会や進化まちづくり検証委員会の提言内容は、広報遠野、遠野テレビ、記者発表、それを受けての新聞やテレビ報道により情報提供しながらきちんと進んでいる。

問
とびあ周辺への整備案を選択した理由は。

答
理由は次の6つである。①住民の利便性や中心市街地の賑わい創出。②市民説明会で特に異論がなく、更なる整備要望があった。③全体を新築する場合の31億に比べ、不足部分の増築により20億円以下で建設可能なほか、用地買収を加えても東館町や穀町と比較し低予算で済む。④防災拠

一問一答方式

問
中心市街地活性化に結びつけた具体的なビジョンは。

答
今、まちなかでは若者が主体となったイベントが大成功を収める等、若い力が活気づいている。このような住民の力と行政が一体となり、まちなかづくりを進める。



市役所本庁舎の建設が予定されている遠野ショッピングセンターとびあ周辺

学校給食の更なる充実に期待



いつの時代も給食は子どもの成長を支える

問
学校給食の量、品数、おかわりの可否の規定はあるか。

答
量は学校給食法の「実施基準」による。品数は日によって5から6点としている。おかわりは学級内で調整しており、可能な場合がある。

問
味に対する児童生徒や保護者の意見、要望等は確認しているか。

答
PTAの試食会以外、保護者の声は聞いていないが、試食会での意見等を参考に、希望に沿えるように努力している。

問
植本数は8万3550本である。原木しいたけの農家は現在も出荷停止の状況が続いている。国も支援策を打ち出している中で、早く対策を講ずるべきではないか。

答
遠野市では緊急対策と助成事業をやっており、現在、出荷再開に向けて徹底した検査をしている。

問
国道107号休憩室などの整備内容は。

答
産直ともちゃんに、休憩室と防災対策としてソーラー発電設備を備えた施設を造成による拡大を図る。

公共トイレの整備について

問
市内に公共トイレは、何ヶ所あるか。

答
さわやかトイレ5ヶ所を含め25ヶ所ある。

問
それは全て、市の管理財産か。

答
そのとおりだ。

問
設置から20年程経過しているトイレも、老朽化や冬の雪害のおそれもあるが、対応は。

答
年次計画で実施することとしている。

問
本市では、障害者・高齢者に優しいトイレづくりがなされているが、そうした内容で整備されるのか。

答
基本的には、だれでも使えるトイレづくりとなる。

問
今後、障害者に限らず高齢者も利用することを想定しているのか。

答
多面的に利用できる施設整備を進める。



3年ぶりに開催された遠野市しいたけ振興共進会

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介いたします。(なお、文章は原文のまま掲載しています。)

議会はいろいろと発想を変えて取り組んでいる姿勢が伺われます。特に議員定数の削減等18人に…
テレビを見ていてどなた様も真摯に見えてなりません。ご活躍をお願いします。
(松崎町白岩 女性)

春の懇談会の時間が午後7時～8時30分であまりにも少ないと思う。内容について、3月の定例会報告、平成25年秋の懇談会の要望等の対応、そしてその他の時間で「春の懇談」では、ちょっとの時間しかないので、開始を午後6時30分にして2時間以上の時間が欲しいと思われる。要望としてご意見と致します。
(早瀬町 男性)

毎号出される議会だより内容も豊富で、遠野の市政を考え、審議内容を伝えてくださり、いい情報だと思います。「わたしのひとこと」も楽しみの一つです。
(早瀬町 女性)

議会だよりを読んで視察報告のところを興味深く読みました。ミシマサイコは何に効くんでしょうネツ。
(松崎町光興寺 女性)

議員定数の削減可決は時代の要請によるものであり妥当な事です。この議会だよりクイズをメールでも応募可能となるように希望します。
(遠野町 男性)

※今月号よりメールでの応募も可能となりました。





小松 大成 議員 (無会派)

一括質問方式

【その他の質問】

- 教育委員会改革案に対する教育長の見解は
- 規制改革会議「農業改革に対する意見」について農業委員会会長の見解は

医療・介護総合法案について

問.....

医療・介護総合法案が強行採決された。この法案は病气やけがなどではないが困ったときに、これまで通りに病院や介護の仕組みに頼れなくなるなどとして、医療・介護の現場はもとより幅広い国民から不安と批判の声が強まっている。この法案の大きな問題点は、要介護者は訪問・通所介護が保険給付で受けられなくなる、特別養護老人ホームは原則、要

答.....

介護3以上でないとい入れない、介護保険に2割負担を導入する、医療では、入院ベッドを削減し、患者を締め出すなど現行制度を大改正する内容にある。もともと医療と介護といった本質的に異なった制度をごちゃ混ぜにして、審議するなどあつてはならない。市民の医療と介護制度にとつても重大問題である。市長の見解を伺う。

問.....



期待される介護施設

かかる大きな変更点は2点と捉えている。1点目は特別養護老人ホームについて、入所の条件を現在の「要介護1以上」から「要介護3以上」へと変更し、中重度の要介護者へのサービスに特化させることである。2点目は、現在は「介護予防サービス」として給付が行われている「要支援1」「要支援2」と判定された方のホームヘルプやデイサービス事業である

地域支援事業へ移行させることである。要介護1・2の軽度の要介護者であっても、独居である場合や、初期の認知症で火の不始末がある場合など、在宅での生活が困難な方がいる。こうした軽度の要介護者を受け入れる基盤の充実が必要であると考えており、現在策定作業を行なっている「第六次遠野市高齢者福祉計画・第六期遠野市介護保険事業計画（ハートフルプラン2015）」に、軽度な要介護者に配慮しながら、計画の具体化を図っていききたい。

日豪EPA 大枠合意に対する市長の見解について

問.....

安倍首相は7日、オーストラリアのアボット首相との首脳会談で日豪経済連携協定(EPA)を「大筋合意」した。「大筋合意」は、現行の38・5%の関税を冷凍牛肉で19・5% (協定発効から18年

答.....

岩手県では農林水産省に対し、農業生産に係る影響と情報の開示、農家経営への安定対策の強化等について要請活動を実施している。本市においても同様で有り、現在調整が進められている環太平洋戦略的経済連携協定(通称・TPP)も同じく、それらと併せた包括的な施策について、関係団体と一丸となり政府に対して強く要望していく。

後)、冷蔵牛肉を23・5% (15年後) に引き下げるといふものである。畜産業が重要な産業となっている遠野市としても重大な問題である市長の見解を伺う。



菊池 邦夫 議員 (新興会)

一問一答方式

生活習慣病予防の推進は

問.....

生活の質を重視し生きがいのある生活は、老後を豊かにすることが重要である。死亡原因の第一位は、全国的にもがん疾患であるが、遠野市のがん検診の状況は。

答.....

若い年代のがん死亡率を下げるためにも、がん検診受診率を50%としているが、市のがん検診の受診率は、六つのがん検診全体で

問.....

28・8%であり、高い状況である。なぜ受診率が低いのか。検診は早期の段階で病気を発見し、速やかに医療機関へ繋げる役割であり、もっと重要性をPRして取り組むべきと思うが。

答.....

働く世代が受診しやすいように土曜日、日曜日や夜間に検診を実施したり、一定年齢への無料券の配付に取り

問.....

組んでいる。また、すずらん振興組合との連携による「スキップカード」でお得感をもって検診率を高めた。

答.....

これまでの検診事業は、健康増進(二次予防)、疾病の早期発見・早期治療(二次予防)に主眼を置き推進して

きたが、二人に一人はがんになるとはいえ、診断が原因となる心理的ストレスのほか、病気の治療による生活の変化など、様々な影響が考えられるので、予防対策として、本人の意向を十分に尊重して相談対応して参りたい。

消防団活動の充実強化の施策は

問.....

消防団は、地域防災活動の重要な部分として役割は極めて重要であり、団員への処遇改善が求められる。命と財産を守る団員の確保からも、報酬、手当の引上げを実施する時ではないか。

答.....

各種装備については、計画的に充実強化



検診会場の様子 (健康は自らのチェックで)

に努めているが、消防団員の報酬及び費用弁償(出勤手当)については、前向きに検討し、高齢社会で弱者が増えている現状の対応にも一層期待したい。



照井 文雄 議員
(清風会)

一括質問方式

遠野市防災マップについて

問……………

全世帯に配布された防災マップが良くわからないと言っている声がある。さらに拡大版のマップに様々な情報を盛り込めるマップが必要と考える。市長の考えを聞きたい。また、防災無線や遠野テレビが使えない時の情報伝達の方法はどうするのか。

答……………

防災マップは平成26年4月に防災基本条例施行に合わせ、本市で初めて作成し全世帯に配布したところである。さらには5月に、地域防災マップを各行政区単位で作成し配布した。このマップは、各自主防災組織に取り入れて、子供から年配の方までが参加するきっかけ作りと考えている。災害時の情報伝達については、防災センターを拠点として防災無線やケーブルテレビはもちろん、消防団、衛星携帯電話、アマチュア無線の整備や全国警報システム等によりあらゆる情報手段を並行

して使い、「エアポケット」が生じることなく、迅速かつ正確に全ての方々に情報が届くような取り組みを進めている。



増加が見られる 廃屋の問題について

問……………

市内各地の廃屋が目立ってきている状況で、早急な対策をとる必要があるのではないかと。また、解体の時の補助は考えていないのか。

答……………



廃屋や空家対策は全国的にも喫緊の課題

立法化を待つて当市で条例の準備をしたものを活かして対応することにした。議員立法が国会に提出され、可決されると行政の強制執行が可能になり、解体等の補助、必要な税制上の措置も行うことになり、空家問題の解決が推進されると期待している。

現在市内には利用可能な空家319軒、廃屋や危険家屋が65軒ある。県内の条例制定状況は、西和賀町の「空家等の適正管理に関する条例」がありその他の市町村は未制定である。法案の成立に即して空家等対策計画の策定及び協議会を組織し、対応に取り組む所存である。



菊池 民彌 議員
(新興会)

一括質問方式

西のメルヘン・東の昔話を 縁に友好都市締結を

問……………

グリム兄弟が育ったドイツ・シュタイナウ市の状況は、同市とどんな交流をして参ろうとしているのか。

答……………

シュタイナウ市との交流は、平成24年9月から日本グリム協会の橋本孝会長の仲介により始まり、同年12月に、同会長と市職員がシュタイナウ市長を訪ね、佐々木喜善とグリム兄弟をテーマにした文化交流事業を進めたい旨遠野市長の親書を手渡した。シュタイナウ市は、フランクフルトから

側に約40キロメートルの位置にあり、1万1000人の町で、メルヘン街道沿いの観光地になっている。議員は33人である。今後、「グリム兄弟」と「日本のグリム・佐々木喜善」の関係資料展や人的交流の文化交流を進める。友好都市の締結は、一気に進めるのではなく、段階を踏みながら取り組んで参りたい。

皇后さまの御歌を 風化させないため 記念碑建立を

問……………

皇后さまの詠われた御歌に対する市長の思いは。御歌を本市の宝とし、記念碑の建立をすべきと提案をしたいが。

答……………

天皇・皇后両陛下は、東日本大震災の被災地御訪問のため、昨年7月4日、5日の両日、本県を御訪問され、本市にも御訪問いただいた。



佐々木喜善全集とグリム童話

た。両陛下には、被災地の後方支援活動の概要をご説明した。議員指摘のとおり、今年1月1日の新聞に、天皇・皇后両陛下の御歌八首が掲載され、その中の一首が、皇后さまの「遠野」と題した御歌で、「何処(いずこ)にか流れのあらむ 尋(たず)ね来し 遠野静かに 水の音する」であった。御歌に対する私の思いは、誇りに思い、自信にしながらまちづくりに全力を上げて参る考えである。御歌の記念碑については、震災復興が形に見え、被災地の皆が安心して生活できる環境が整った時と思う。その時に具体的な検討になるのではと思っている。



石橋 達八 議員
(無会派)

一括質問方式

【その他の質問】

○地域包括ケアシステム構築について

人口減少時代の

当市の取組みは

問.....

人口減少に歯止めが掛からない状況であり、更なる子育て支援等の展開、地場産業の活性化、若い人達の住宅等定住策が必要であるが、具体的な方針や対策は。

答.....

有識者で構成された日本創成会議の人口減少問題検討分科会によると、本市の人口は2040年には、1万6

306人まで減少する試算が発表された。若年女性がこの30年間で50%以上減少する896自治体は、将来的に「消滅する恐れが高い」と定義され、本市も含まれている。対策として子育て支援と六次産業化の総合的な推進を目指し、推進本部を立ち上げて取り組みをしている。その成果として、合計特殊出生率は県内の市では1位となっている。また、本年度から不妊

治療支援事業を拡大し、県内初の一般不妊治療費の助成の実施、特定不妊治療費の助成も拡充している。定住対策の一環として、上郷町の遊休市有地や宮守町のJA跡地も検討を進めている。



期待される遠野市の子育て支援策

問.....

改正鳥獣保護法が成立し、これまでの保護目的から、国や県の保護事業に捕獲が盛り込まれるなど、捕獲を強化する取り組みに改正されるが、捕獲目標の設定、国、県との連携など、当市の被害対策で拡充する取り組みはあるか。

答.....

全国的にも深刻な課題となっている野生鳥獣被害は、鳥獣の生息数が著しく増加し、生息範囲が拡大していることから、生息数の減少と生息地の縮小に積極的に取り組むこととなった。このことから、本市としては、国や県が行う捕獲事業と一体となって捕獲数を向上させる取り組みや、周辺市町村と連携した広域的な体制を整備することによって、集中的に「二ホンジカ等」の被害対策を進めるなど、改正鳥獣保護法の動きに遅れをとらないように、更に力を入れていく。



瀧澤 征幸 議員
(緑風会)

一括質問方式

問.....

遠野市では、全国に先駆けたICTの活用による事業に積極的に取り組んできているが、少子高齢化等地域で求められてくる諸課題解決に向けてICTの活用は必須であると考えられる。今後、遠野テレビ等を中心としてどのように事業を展開していくのか。

答.....

ICT(情報通信技術)は、医療・福祉、

遠野型ICTの事業展開を
どう進めるのか

地域活性化、防災、産業・経済活動等に今後必要性が高まるものと認識している。本市におけるICT利活用の基幹となるのは、遠野テレビのネットワークであり、テレビ番組の視聴に留まらず、安心・安全、産業振興、医療・福祉等の課題解決のために大きな役割を果たしてきている。今後は、各種情報システムの導入・改修の検討と併せ、窓口手続きの簡素化など、住民サービスの向上と行政

事務の効率化に取り組んでいく。若年層を含めた幅広い年代層のICT利活用も考慮しつつ、「日本一高齢者に優しいケーブルテレビサービスを目指して」というコンセプトで更なるサービスを実施していく。



地域活動専門員による自治会での防災講習



熱心に意見交換、市長と語るう会

問.....

マスコミ各社は「若年女性が少なくなっていく」というショッキングな記事を一斉掲載。有識者でつくる日本創成会議(座長は増田寛也前知事)が公表したものが、行政区の見直し等の方針を早期に示し、人口減少や少子高齢化に対応した地域づくりを進めるべきではないか。行政区や自治会のあり方について、更に市民コンセンサスを得ながら進めていくべきと考える。

答.....

区長と市長との懇談会での意見交換や進化したまちづくり検証委員会での検証結果等をもとに、幅広く市民の意見を集約しながら更なる検討を加えていく。その上で、平成28年度からの次期遠野市総合計画に反映させていく。

人口減少に対抗すべく
行政区の見直し等
方針を示せ



荒川 栄悦 議員
(清風会)

一問一答方式

六次産業推進の経緯は

問……
タフ・ビジョンの一政策であった六次産業の推進を大きく取り上げた目的と経緯は。

答……
法律では「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」があり、まさしく地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出が狙いであり、農商工連携につい

ても「中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動の促進に関する法律」という法律があり、中小企業者と農林漁業者とが連携し、それぞれの経営資源を有効に活用して行う事業活動を促進することを目的としている。このことから、市では副市長を本部長に産業振興部と農林畜産部の部課長を本部長とする「遠野市六次産業推進本部」を立ち上げた。

六次産業化の出口戦略としてのワーキンググループの設置は

問……
この六次産業化推進について、民間人によるワーキンググループの設置が必要と思う。特に出口戦略におけるワーキングが重要であり、一次（生産）、二次（加工・開発）、三次（販売）産業に関わる人達や市外の識見を有する人、消費者をメンバーとして予想するが見解を伺う。

答……
遠野市六次産業推進本部には企画調整の担当、商工観光の担当、産業振興の担当、それとアストの担当等が配置され、部局横断的な仕組みを取り入れており、行政的なバリアフリーを目指している。そこに民間の六次産業における先行的な取組を行っている人、



農産物を加工し新たな特産品の開発が期待される宮守川上流生産組合濁酒加工施設内

団体等の考えを取り入れる事は大事であると認識している。宮守川上流生産組合、ふるさと公社、木工団地等六次産業の実践団体がある。更に、遠野の特産品等をネットや出張で販売をしている個人、団体もある。その方々

が参加出来るワーキンググループを設置することは、出口戦略を考える上でも、重要であり、その仕組みを構築する。



瀧本 孝一 議員
(新興会)

一問一答方式

ふるさと納税を自主財源確保の一助に

問……
故郷を離れた人などが、自分の故郷や関わりが深い地域に貢献や応援したいという思いを、寄附という形にしたふるさと納税制度の推移や効果は。

答……
寄附金の状況は、制度創設前の平成19年度は総額約340万円（12件）に対し、制度が出来た平成20年度は7倍の約2350万円（43件）で、このうちふるさと納税分は約1

780万円（32件）である。昨年度までの総額は約3億5700万円、うち、ふるさと納税分は1億3000万円（383件）寄せられ、各種事業に充てている。

問……
「日本のふるさと遠野応援寄附金」に、古くて難しい「應」の字を使う意味は。

答……
古くて新しいものは光輝くという「遠野スタイル」こだわり、

「しっかりと受け止める」という意味を表し、他の自治体と差別化を図ることも意識した。

問……
北上市がふるさと納税の拡大と特産品消費拡大を目的として、特典を付けた誘導策を發表したが。

答……
過剰なお土産合戦で寄附金を募るのではなく、寄附者の意向に沿ったまちづくりを確実に、制度の周知を図っていく。

担任教師の入学式欠席問題の捉え方



更なるふるさと納税の推進拡大を…道の駅遠野風の丘に置かれている「日本のふるさと遠野応援寄附金」を募るリーフレット

問……
教育委員会としてのこの問題の捉え方は。

答……
他県の事案であり、コメントは差し控える。

問……
市内の各学校でも考えられる事例であるが、今後に向けての対応は。

問……
本年4月、他県で教師が自分の子供の入学式に出席するため、担任する高校の新一年生の入学式を欠席して全国的に話題となったが、市内の学校でこれまでそのような事例の有無は。

答……
把握している限り、我が子の修学式や卒業式に出席をするため、担任教師が欠席をした

わたしの ひとこと



菊池 一樹 さん
(青笹町)

高校を卒業して一年以上経ち、ようやく会社の仕事にも慣れてきました。最初は不安でいっぱいだった私も、今では遠野に残ってよかったと思うようになりました。

私が遠野に残ると決めた理由は、単純にこの町が好きであったためです。

この町で生まれ育って今年で二十年目となり、その間、新しい店が出来たり、高速道路が開通したりと、年を重ねるごとに景観を変え、この遠野市は進歩してきました。

その中でも、今も変わらず語り継がれている伝統や郷土芸能などといった文化、季節によ

て様々な変化を見せる風景が好きで、私はこの町に残りたいと思っただけです。

私は、このような遠野市の文化や風景をより多くの人に知ってもらい、実際に聞いて感じて欲しいと思っています。多くの人に知ってもらって遠野市全体がもっと活気ある町になって欲しいと思います。

このコーナーは、市民の皆様のまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

○欄に適切な言葉を入れてください。

- その①** 6月定例会発議案第3号は賛成○人、反対○人の賛成多数で可決。
- その②** 議員1人あたりに交付される政務活動費は年額○万円。
- その③** 6月6日に市政調査会で視察した岩手中部広域クリーンセンターに建設中のごみ焼却施設は、平成○年○月の稼働を目指している。

とのおの議会だより クイズ

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください。

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0392 遠野市宮守町下宮守 29-77 遠野市議会事務局 宛
メールでも応募できます!! gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 平成26年8月22日(当日消印有効)

～議会だより36号クイズの答え～ その① 179億 その② 5個 その③ 4月22日から24日まで

編集後記

放送は終了しましたが、NHK連続テレビ小説「ごちそうさん」の平均視聴率は22%で、過去10年間で最高だったそうです。実は私もすっかりはまりました。最も印象的だったのは、何度も登場する家族そろって食卓を囲むシーンでした。

家族で食卓を囲み、楽しく会話をすることは心身を健やかにします。子どもや孫の成長を願い、家族団らんと共に礼節を養う場にもなります。何よりも皆が幸福を共有でき、明日への活力をも生み出します。これこそ遠野市が進める食育や健康寿命の増進にもつながるのではないのでしょうか。毎日続けたいものですね。「議会だより」は今号から全面カラー印刷になりました。これからも、より見やすく、分かりやすい紙面づくりに努めてまいります。

(大三郎)

【広聴広報常任委員会】	
委員長	滝澤 征幸
副委員長	菊池 由紀夫
委員	佐々木 大三郎
委員	多田 幸一
委員	萩野 幸一

議会への提言をお待ちしております